

一人ひとりが

輝ける社会に

一人ひとりが自分らしく輝ける社会を目指し、家庭・地域・職場で男女共同参画を考えていきましょう。

家庭では―

家族みんなが家事、子育て、介護や地域活動に積極的に参画し、喜びも苦勞も分かち合い、家族みんなが生きがいを持ち、個性を大切にしていきましょう。また、家族みんなが家族の一員として責任を持ち、お互いの人権を尊重しましょう。

地域では―

地域に残る固定的な性別観に基づくと古い習慣やしきたりを見直したり、地域団体の役割分担を男女共同型に改め、男女が対等な立場で地域活動の責任を分かち合える地域を目指しましょう。

職場では―

雇用における男女平等を進め、セクシャル・ハラズメント（性的嫌がらせのこと）のない男女の人権が尊重される職場づくりを進めていきましょう。

片山知事と船橋邦子さんの座談会

今までの価値観や 生き方を変えていこう



これからの男女共同参画について語る片山知事と船橋邦子さん

船橋邦子（ふなばしくにこ）さん＝女性の社会参画を求めて長年にわたりNGO活動に携わる。全国各地で男女共同参画の講演活動などしている。著書「ジェンダーがやってきた」など

2月22日、日野郡男女共同参画連絡会設立総会を記念して、片山知事と全国で男女共同参画を推進する講演活動をしている船橋邦子さんの座談会が開かれました。

知事と船橋さんは、鳥取県の男女共同参画推進状況や課題、他県、国の取り組み、DV（ドメスティック・バイオレンス）家庭内で、夫や恋人による女性への暴力）などについて話し合いました。

知事は「まず、みんなが今までの価値観や意識を改革し、身近な地域から再生していきましょう」、船橋さんは「今後、



真剣に話を聞く参加者たち

女性の自立支援センターをどう作っていくかが大きな問題である」と語りました。
会場からは「県の管理職に女性が少ない」「少子化にも問題があるのでは」などと積極的な意見が出ていました。

まちづくりは

みんなが主役



「個性を大切に」と船橋さん

また、座談会の前には、船橋邦子さんの講演会「まちづくりはみんなが主役 男女共同参画社会を考えよう」も開かれました。

船橋さんは「一人ひとりの人権が尊重され、本音で話し合える社会を目指すには、それぞれが、自分の問題として取り組み姿勢が大切です。これからは、地域の中でネットワークを作り、協力し合いながら、町づくりに参加していきましょう」と話されました。